

史跡池上曽根遺跡の調査



2区 第2面の遺構と「いすみの高殿」(東から)

2004 年 11 月 13 日

 和泉市教育委員会

 (財)大阪府文化財センター



調査地の位置

と調査の目的

池上曽根遺跡は大阪府の南部、和泉市池上町と泉大津市曽根町を中心に広がっています。国道 26 号線建設に先立つ調査を契機に、二重以上の大きな濠に囲まれた（環濠集落と呼ばれています）和泉地域を代表する弥生中期遺跡として、約 115000 m²が昭和 51（1976）年に国の史跡に指定されています。

平成 6（1994）年に行われた史跡整備に伴う調査で、広さ 133 m²もある弥生時代最大級の大形掘立柱建物（以下「いずみの高殿」と呼びます）と直径 2 m 以上の大井戸が発見され、大形掘立柱建物の柱材が年輪年代測定で B.C.52 年に伐採されたことも明らかになり、大きな話題となりました。

現在実施している調査は、文化庁からの補助金を得て平成 13（2001）年から行われているもので、史跡指定地内の北側を中心に進めてきました。その結果、環濠や自然河川の位置はほぼこれまでの推定どおりであることが分かりましたが、環濠の内側は不安定で湿った地形が予想以上に広がっている可能性が高まり、竪穴住居の跡は確認できませんでした。

今年度の調査は「いずみの高殿」の東（2 区）とその北側（1 区）で行っています。この一画は史跡指定地内では地盤が一段高くなっており、周囲の条里型地割りと異なる長方形区画になっているため、かねてから「王の館」などの特別な施設があるのではないかと考えられていた場所です。

濃い白線で印した部分が、掘立柱建物を構成する柱穴。手前に見えるのが掘立柱建物 3。奥に見えるのが掘立柱建物 1。

薄くなった白線の部分も大半が柱穴になります。

1 区北半部

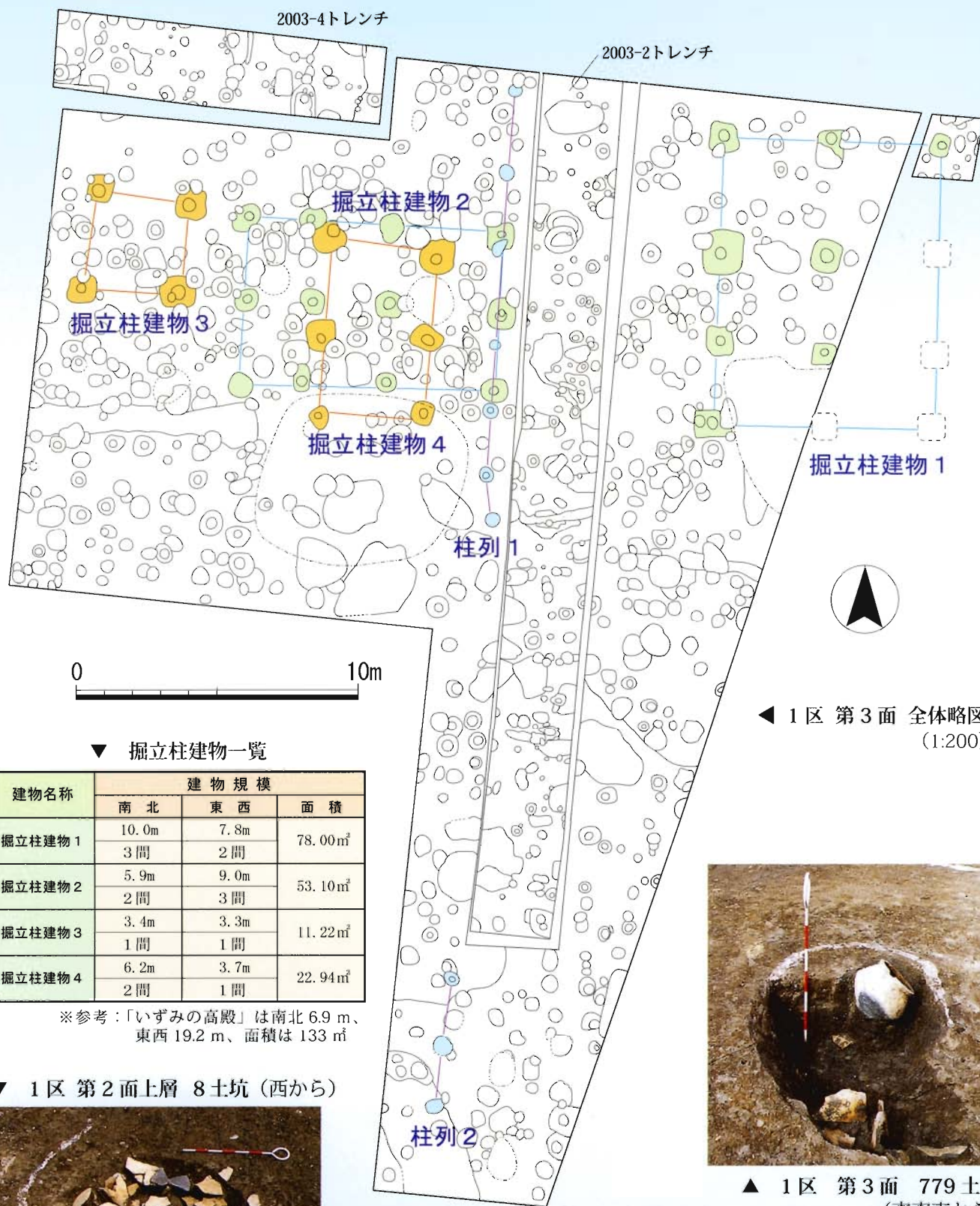
第 3 面の遺構掘削状況 ▶ (西から)



左側に見える道路が
国道 26 号線。

右側の木の生い茂る
範囲が、池上曽根遺跡
のもっとも高い場所の
一部になります。

◀ 1 区全景 第 3 面の遺構掘削状況 (北から)



▼ 掘立柱建物一覧

建物名称	建物規模		
	南北	東西	面積
掘立柱建物1	10.0m 3間	7.8m 2間	78.00㎡
掘立柱建物2	5.9m 2間	9.0m 3間	53.10㎡
掘立柱建物3	3.4m 1間	3.3m 1間	11.22㎡
掘立柱建物4	6.2m 2間	3.7m 1間	22.94㎡

※参考:「いずみの高殿」は南北6.9m、東西19.2m、面積は133㎡

▼ 1区 第2面上層 8土坑 (西から)



▲ 1区 第3面 779土坑
(南南東から)

2003-6 トレンチ 第4面 ▶
焼土遺構 (西から)





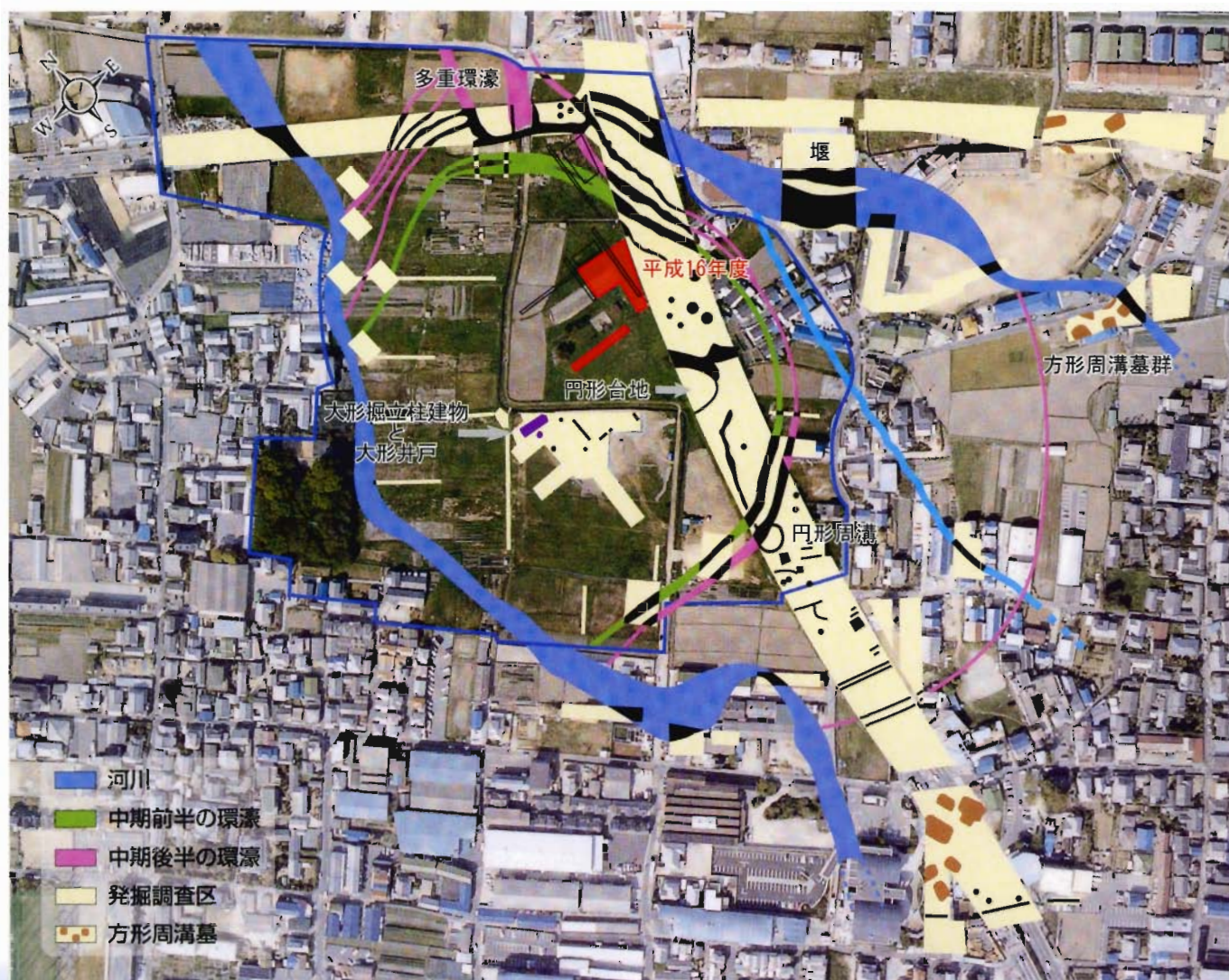
調査の 成果

2区（表紙）は細長い調査区のため、全容は不明ですが無数の柱穴があり、今後の調査が期待されます。

1区は昨年までの調査成果を踏まえ、面的な調査を行いました。かねてから注目されていた長方形の区画は、中世に形作られたことがわかりましたが、弥生時代前期から不整形ながら周辺より高い地盤で、「いずみの高殿」とほぼ同時期の遺構が数多くありました。なかでも掘形（柱を埋め込むために掘った穴）がひととき大きく（最大で一辺 1.5 m）、太い柱（直径約 30 cm）をもつ掘立柱建物が4棟見つかりました。

4棟の掘立柱建物はその位置関係から同時に建っていたのではなく、別々に2棟ずつ並んで建てられていたと思われます。掘立柱建物1と2は柱間がともに2間×3間で、南北棟・東西棟ながら整然と配置されています。面積も大きい方で78㎡あります。掘立柱建物3と4は1間×1間、1間×2間で、面積は23㎡以下と狭いながらも東西に並んでいます。「いずみの高殿」も東西棟で、1区の建物は「いずみの高殿」から距離は離れていても、互いに方位を意識しながら建てられていたと思われます。

1区には竪穴住居やしばしば生活の場に伴う廃棄土坑（土器などの生活廃棄物を入れた穴）などもなく、環濠周辺の調査区と比べて日常生活に伴う遺物が少ないことなどから、この施設は倉庫群であったと考えてよいでしょう。より古い時期にも大きな柱穴があることが分かっていますので、この地区は「いずみの高殿」地区と並んで古くから特別な場所であった可能性が高まりました。



▲ 発掘された調査区と遺構（池上曽根遺跡史跡公園協会発行 2001『池上曽根物語』を改変）

史跡 池上曽根遺跡の調査 平成16年度 史跡池上曽根遺跡整備事業に伴う発掘調査 現地説明会資料

編集/（財）大阪府文化財センター（〒590-0105 大阪府堺市竹城台3丁21番4号 TEL 072-299-8791）

発行/和泉市教育委員会（〒594-8501 大阪府和泉市府中町2丁目7番5号 TEL 0725-41-1551）・（財）大阪府文化財センター

印刷/（株）中島弘文堂印刷所